



大きな手 小さな手

～ 令和2年度 入山こども園（春・夏号）～

今年度は、幼児7名、乳児3名でスタートしました。10名は、友達の好きなものや苦手な事もわかり合っ
てきょうだいの様に一緒に過ごしています。身近な自然に触れ、工事現場やゴミ収集車の方々との会話、近隣の
小学校との交流など、園では出来ない経験を地域の力をもらいながら大きくなっています。



嬉しい春が、今年も変わらず訪
れてくれました。毎年恒例のお花
見給食で、5歳児「桜の花びらが
透けてる～」4歳児「花びらがハ
ートの形」の声。

又、2歳児は、毎日ダンゴ虫を
探し「こわい」と言いながらも指
先でチョンと触れ大好きに！



「流れてる～」
トイを流れる見
える水と、筒の
中は見えないけ
ど流れ出る水が
穴に流れ込む面
白さを発見！
この笑顔！！

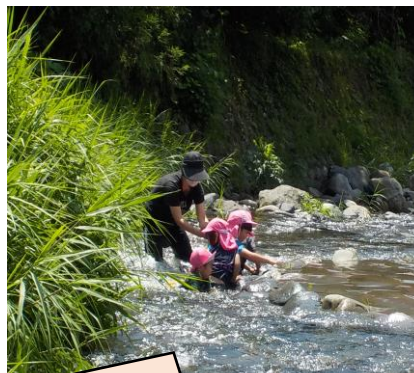


「トンネルを作りたい。でも大きい山は
壊さないでね！」長い筒を使う5歳児の
遊びに参加した3・4歳児。砂山とトン
ネルの入口を押さえる5歳児の右手から
絶対に壊したくない気持ちが伝わります

【園から歩いて1分の由比川で川遊び】



「お家で舟作ったんだ。」



「キャー流される～（ドキドキ）」
ウォータースライダーみたいに先生の所まで。



「冷たいね」
「気持ちいいね」